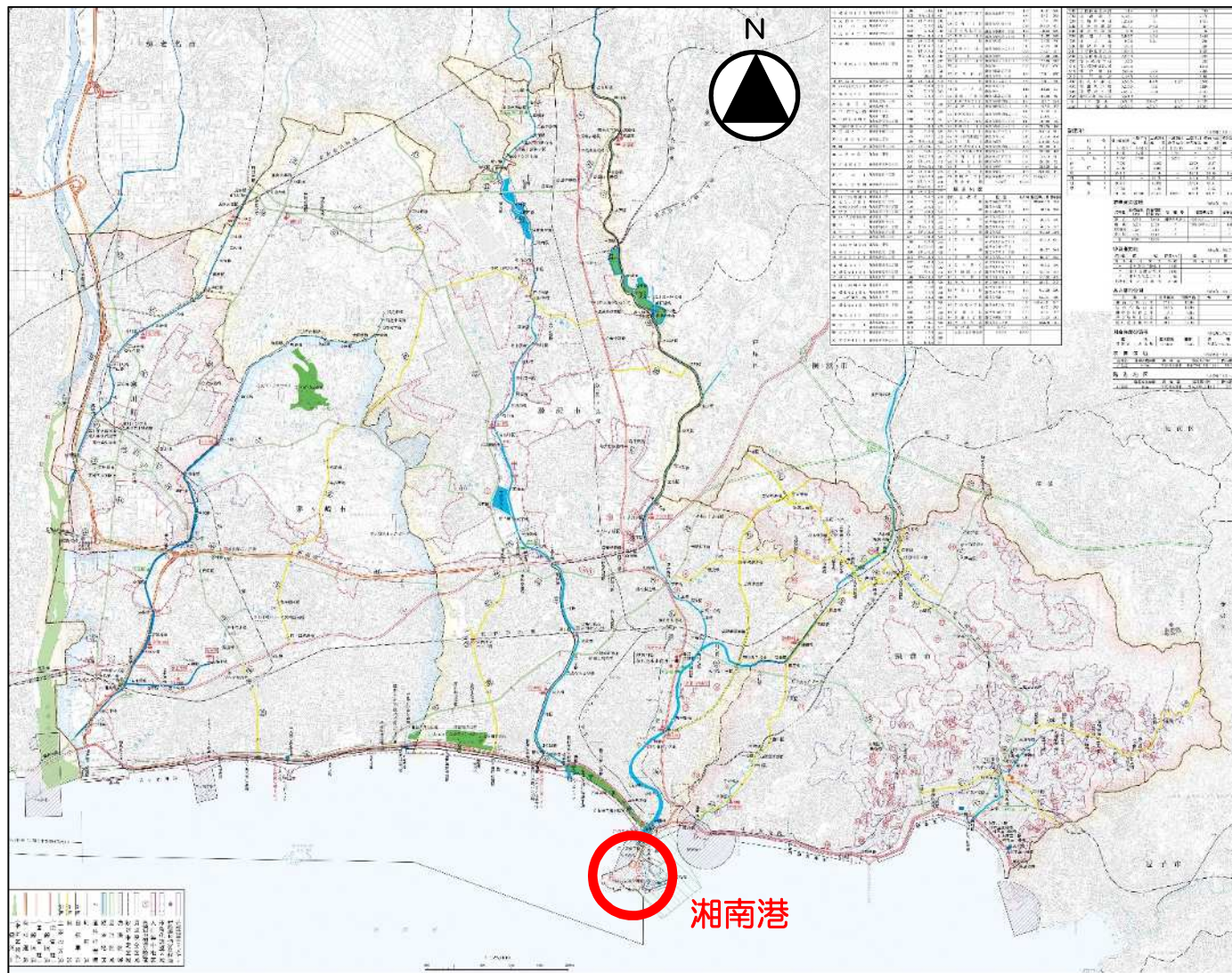


地方港湾 しょうなんこう 湘南港

位置図



港湾改修事業



湘南港 令和元年撮影

親しみにぎわいのあるマリーナ整備への取組み

事業の目的

湘南港は、江の島の東側に位置し、1964(昭和39)年の東京オリンピックのヨット競技会場として建設されて以来、公共ヨットハーバーの草分けとしてヨット競技活動の普及に貢献してきました。

平成3年度から始まった湘南港再整備事業では、親しみにぎわいのあるマリーナへ生まれ変わることを目指して、管理事務所の建替えやヨット保管隻数の拡大、親水プロムナードや緑地等の整備、岸壁や江の島大橋の耐震補強などを行ってきました。

また、東京2020オリンピック・セーリング競技大会の開催に合わせ、江の島大橋の3車線化やセーリングセンターの整備などを行った他、令和5年度には青少年団倉庫や係留施設の整備を行いました。

現在、海洋ツーリズムの推進など新たな課題に対応した整備を進めています。



ウェルカムサイン



係留施設(令和5年度整備)

事業の概要

- 港湾名：地方港湾 湘南港(しょうなんこう)
- 所在地：藤沢市江の島一丁目
- 港湾区域面積：102 畝
- 臨港地区面積：約 12 畝
- 事業内容(令和6年度)
 - ①係留施設整備工：東屋設置 N=1 基、誘導サイン設置 N=3 基
 - ②駐車場整備工：A=4,800 m²(女性センター跡地)
 - ③護岸改修工：管理用階段設置工(北護岸) N=1 箇所
 - ④本船岸壁復旧工：L=21.6m

東屋設置イメージ図



平面図

